（注意事項）

1. 無観客試合とし、入退場場に際しましては、（公財）日本ハンドボール協会マイハンドボールシステムQRコードを使用して入場規制をする。
2. 参加大学の試合会場への入場人員は、大会登録役員６名、大会登録選手２０名、補助部員

４名（マイハンドボール登録済）の合計３０名とする。

補助部員及び臨時トレーナーは、名簿（様式Ⅹ）を提出する事。

1. 各大学の会場入場予定の役員、部員は、必ず代表者会議72時間前以内のPCR検査または抗原検査を行う。ただし、代表者会議（１１月5日）時点でコロナワクチン2回目接種から2週間経過した者は、検査を免除する。

陰性証明書、陰性キッド又はワクチン２回目接種証明は各大学で保管、大会事務局から提示を要協された時は速やかに提出する事。

また、過去２週間の健康チェックシート（2枚添付、各大学使用のオリジナルを使用してもOK）は、全員分を代表者会議時に大会事務局に提出の事。

大会期間中は、各大学で毎日きちんと選手管理を行い、３７,５℃以上体温があるもの、

体調が悪い者は会場には帯同せず検査を受けさせること。大会事務局にはキチンと連絡を

入れる事。

1. 無観客試合のため、日本リーグ勢などスカウトも一切入構は認めない。

ただし、広告協賛企業にゆいては入場を認める（事前登録制）

1. 各大学の大学スポーツ新聞は、記者１名、カメラマン１名の入場を認めるが、各大学主務を通じて大会事務局への事前登録制とする。

TV、新聞その他報道機関については、その都度大会本部連絡にて、入場を認める。

1. 帯同責任者は、部長・監督か同者が認めた大会登録役員（学生不可）であるが、誰も来れない場合は、所属学連の役員が責任者となること。このため、所属学連の理事長、理事に依頼相談の事。
2. 大会に来れない部長、監督を共に大会登録しない大学があるが、来ないとしても、部長か監督のどちらかを大会登録しないと大会参加は認めない。
3. 大会期間中にコロナ陽性者が発生した場合、地元保健所から観察期間として移動禁止となった時、この場合の滞在費など各種費用は参加大学が負担する事。
4. 大会ガイドラインは現在作成中ですので、後日、各大学に配信します。
5. 今大会の各試合映像はＵＮＩＶＡＳ、JネットTVで配信しますので、各大学、個人単位でのユーチューブ、その他の配信禁止する。
6. 大会要項記載の代表者会議、開会式、その他については、現時点においての予定であり、取り巻く環境の変化で予定変更となる可能性があるので、この場合は大会事務局より、各大学に連絡致します。
7. 色々と制約があり大変ですが、移らない、移さないをモットーに、皆さんご協力お願い致します。